

やさしく・かしこく・元気よく～認め合い



桃小だより

令和8年6月12日 第3号
大分市立桃園小学校
文責：校長 平山達也

相手に伝える、受け止める＝**認め合い** 学級懇談会でも

ももちゃんタイム(人間関係づくりプログラム)

毎週火曜日、昼の時間(15分)で『ももちゃんタイム』(人間関係づくりプログラム)を行っています。この人間関係づくりプログラムの取組は全県で行われており、いじめや不登校などの生徒指導上の諸問題を長期的な面で改善していくことを目指したものです。

学校、家庭や地域社会の変化により、人間関係を構築する機会や人間関係をつくるスキルを身につける機会が減少しているといわれています。30年以上、学校の教員をしています。子どもたちの、人間関係をうまく築いていくコミュニケーション力は、年々落ちているように感じられます。

活動内容は、ゲームや活動を通して、ごく簡単な会話をするだけの、難しくないものです。**相手に自分のことを伝えること、相手のことを受け止めること**、相手の良いところを見つけ認め合うこと、このシンプルな短時間の活動を、**長期的・継続的に**することが大切だと言われています。これは家族団らんでの会話と同じです。



始業式で子どもたちに話した、『認め合い』や相手の心をはげます前向きな言葉を使いながら、普段はあまり話さない友達を誘ったり話しかけたり。一緒に活動する中で、コミュニケーション力を育てる機会とします。苦手な子どももいますが、無理強いせず、楽しい活動を組んでいきます。お子さんに「今日、ももちゃんタイム、何やった?教えて」と声をかけてみてください。

ちなみに今週はアドジャンという活動をしているクラスがありました。裏面にレジューメをつけておきます。たくさんある活動のうちの1つですが、ご家庭でもやってみるとおもしろいですよ。

ちなみに大人同士でも意外と楽しいです。今度、学級懇談会でもご紹介する予定です。



アドジャン①（お話しすること）

0. 生まれ変わるとしたら…？
1. 家族に言いたいことは？
2. すきな教科は？
3. もし、5000円をもらえたら、何に使う？
4. 自分のすきな食べ物は？
5. すきなテレビ番組は？
6. 左にいる人のいいところは？
7. 大きくなったら、何になりたい？
8. ようちえん、ほいくえんのころの思い出は？
9. いまほしいものは？

◎はじめに、みんなで「おねがいします」と言います。

◎みんないっしょに「アドジャン」と言って指を出し、その合計がお題の番号になります。（10→0、18→8のように9をこえたら一の位が番号）

◎話す人は、番号のお題について話します。

話す人は、話す前に「聞いてください」と言います。

話し終わったら、「以上です」と言って、次の人が話し始めます。

一つのお題にみんなが答えたら、また「アドジャン」と言います。

◎話しにくいと思ったときは「パス」を2回まで使えます。

◎聞く人は、話す人を見て、ニコニコ笑顔で、うなずきながら聞き、最後に拍手をしましょう。

◎おわったら、みんなで「ありがとうございました」と言います。